

科目名	国語						
	【卒業必修】【保育士必修】【幼稚園教諭二種必修】						
授業形態	演習	学年	1年	開講時期	前期	単位数	1単位
担当教員	沼澤 清一・久富 陽子						

内容および計画	幼稚園教諭として、基本的な言語能力を身に付け、それを基に、幼児がどのように言葉を身に付け、理解していくかを、小学校との接続も踏まえて、話す、聞く、読む、書く等の活動を通して、国語についての理解を深める。
1	オリエンテーション（担当：沼澤 清一）
2	「話すこと聞くこと」（1）明瞭な話し方（担当：沼澤 清一）
3	「話すこと聞くこと」（2）順序立った口頭説明（担当：沼澤 清一）
4	「書くこと」（1）文章の種類の違い、文章構成、原稿用紙の使い方の説明と、400字程度の課題作成（担当：沼澤 清一）
5	「書くこと」（2）文章の目的と機能の説明、600字程度の課題作成（担当：沼澤 清一）
6	幼稚園教育要領と言葉（担当：久富 陽子）
7	幼稚園教育要領と小学校学習指導要領との関係（担当：久富 陽子）
8	絵本の世界（1）読み聞かせについて（担当：久富 陽子）
9	絵本の世界（2）ストーリー絵本とは（担当：久富 陽子）
10	絵本の世界（3）教育絵本について（担当：久富 陽子）
11	伝える力を養う、友だちとのコミュニケーションについて（担当：沼澤 清一）
12	想像力を養う創作活動（担当：沼澤 清一）
13	言葉を使ったゲーム作成 - 子どもの発達段階を意識して適切なことばを理解させるためにどのようなことに留意したらよいか（担当：沼澤 清一）
14	言葉を使ったゲーム - 模擬保育からの省察とフィードバック、子どもの国語力の分析、国語教育にとって大切なことは何か（担当：沼澤 清一）
15	まとめ（担当：沼澤 清一）

教科書	特になし。随時プリント、資料等を配布します。
-----	------------------------

参考書	『幼稚園教育要領<平成20年告示>』文部科学省、『保育所保育指針<平成20年告示>』厚生労働省、『幼稚園教育要領解説』文部科学省、『保育所保育指針解説書』厚生労働省
-----	------------------------------------------------------------------------------------

成績評価	評価方法		割合
	定期試験		60%
	課題等		40%

学習到達目標	学生が社会人としての基本的な言語能力を身に付け、併せて幼児がどのように言葉を身に付けていくかを理解し、小学校との接続も踏まえて、幼児が小学校の国語を学ぶ上での基礎的な能力が身に付くようにする。
--------	--------------------------------------------------------------------------------------------------

先修条件	
------	--

その他	
-----	--